

平成 29 年産畑作物共済の実績（概要）について

1 ばれいしょ

(1) 引受実績

引受戸数は 5,815 戸（対前年 99.2%）、引受面積は 43,424ha（対前年 100.9%）、共済金額は 40,444 百万円（対前年 100.7%）であり、面積引受率は 76.5%となっている。

なお、ばれいしょについては、北海道の引受実績が大宗を占めており、引受戸数は 5,674 戸、引受面積は 43,250ha、共済金額は 40,225 百万円であり、面積引受率は 84.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 903 戸（うち北海道 866 戸）、同面積は 4,490ha（うち北海道 4,471ha）、共済金支払額は 373 百万円（うち北海道 369 百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が 15.5%（北海道 15.3%）。金額被害率は 0.9%（北海道 0.9%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.1%と比べると低い被害率となっている。また、都府県で金額被害率が高かったのは、岡山県（9.9%）、鹿児島県（4.6%）であり、主な被害は冷害、病害（北海道は雨害湿潤害、干害）であった。

2 大豆

(1) 引受実績

引受戸数は 30,537 戸（対前年 95.0%）、引受面積は 120,537ha（対前年 101.0%）であり、引受面積の上位 3 県は北海道（36,192ha）、宮城県（8,476ha）、福岡県（8,311ha）となっている。また、共済金額は 53,571 百万円（対前年 99.2%）であり、面積引受率は 79.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 9,803 戸、同面積は 39,665ha、共済金は 2,798 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 32.1%。金額被害率は 5.2%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.1%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、宮城県（13.4%）、静岡県（12.4%）、愛媛県（11.9%）、鹿児島県（11.5%）、熊本県（11.2%）であり、主な被害は土壌湿潤害などであった。

3 小豆

(1) 引受実績

引受戸数は 4,328 戸（対前年 102.6%）、引受面積は 14,753ha（対前年 114.0%）、共済金額は 8,025 百万円（対前年 108.8%）であり、面積引受率は 80.1%となっている。

なお、小豆については、北海道の引受実績が大宗を占めており、引受戸数は 3,990 戸、引受面積は 14,594ha、共済金額は 7,946 百万円であり、面積引受率は 81.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は180戸（北海道93戸）、同面積は281ha（北海道226ha）、共済金は48百万円（北海道34百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が4.2%（北海道2.3%）。金額被害率は0.6%（北海道0.4%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.9%と比べると低い被害率となっている。また、その他の府県の金額被害率は滋賀県11.7%、京都府19.1%となっており、主な被害は風水害、雨害湿潤害などであった。

4 いんげん

(1) 引受実績

引受実績があったのは北海道のみとなっており、引受戸数は1,636戸（対前年92.1%）、引受面積は5,901ha（対前年85.8%）、共済金額は2,326百万円（対前年82.9%）であり、面積引受率は89.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は20戸、同面積は45ha、共済金は6百万円となった。

被害率は、戸数被害率が1.2%。金額被害率は0.3%で平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）9.5%と比べると低い被害率となっており、主な被害は雨害湿潤害、冷害などであった。

5 てん菜

(1) 引受実績

引受実績があったのは北海道のみとなっており、引受戸数は6,465戸（対前年98.9%）、引受面積は53,881ha（対前年98.2%）、共済金額は49,600百万円（対前年96.1%）であり、面積引受率は92.6%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は199戸、同面積は1,409ha、共済金は112百万円となった。

被害率は、戸数被害率が3.1%。金額被害率は0.2%で平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.7%と比べると低い被害率となっており、主な被害は干害、雨害湿潤害などであった。

6 さとうきび

(1) 引受実績

引受戸数は9,701戸（対前年96.9%）、引受面積は12,743ha（対前年103.5%）、共済金額は10,043百万円（対前年98.1年%）であり、面積引受率は53.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は2,040戸、同面積は2,559ha、共済金は304百万円となった。

被害率は、戸数被害率が21.0%（鹿児島県24.6%、沖縄県18.4%）。金額被害率は3.0%（鹿児島県3.2%、沖縄県2.9%）で平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.4%と比べると低い被害率となっており、主な

被害は風水害などであった。

7 茶

(1) 引受実績

引受戸数は779戸（対前年87.4%）、引受面積は697ha（対前年83.6%）、共済金額は829百万円（対前年79.5%）であり、面積引受率は3.2%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は130戸、同面積は110ha、共済金は18百万円となった。

被害率は、戸数被害率が16.7%。金額被害率は2.2%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.3%と比べると低い被害率となっている。金額被害率が高かったのは、愛媛県（4.4%）、静岡県（2.4%）、神奈川県（2.1%）、宮崎県（1.6%）、京都府（0.5%）であり、主な被害は凍霜害、寒害などであった。

8 そば

(1) 引受実績

引受戸数は4,161戸（対前年102.3%）、引受面積は22,827ha（対前年110.3%）であり、引受面積の上位3県は北海道（15,951ha）、福井県（3,237ha）、山形県（1,364ha）となっている。また、共済金額は4,878百万円（対前年121.3%）であり、面積引受率は51.6%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は1,634戸、同面積は8,228ha、共済金は349百万円となった。

被害率は、戸数被害率が39.3%。金額被害率は7.2%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）9.0%と比べると低い被害率となっている。金額被害率が高かったのは、愛媛県（63.1%）、福井県（34.6%）、岩手県（30.5%）、山形県（20.8%）、新潟県（13.2%）であり、主な被害は土壌湿潤害、風水害などであった。

9 スイートコーン

(1) 引受実績

引受戸数は2,056戸（対前年97.5%）、引受面積は5,595ha（対前年90.9%）、共済金額は2,965百万円（対前年94.6%）であり、面積引受率は55.0%となっている。

なお、スイートコーンについては、北海道の引受実績が大宗を占めており、引受戸数は1,681戸、引受面積は5,100ha、共済金額は2,095百万円であり、面積引受率は63.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は305戸（北海道244戸）、同面積は796ha（北海道694ha）、共済金は92百万円（北海道70百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が14.8%（北海道14.5%）。金額被害率は3.1%（北海道3.3%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.8%と比べると低い被害率となっている。また、都府県で金額被害率が高かったのは茨城県（3.2%）であり、主な被害は干害（北海道は風水

害、干害)であった。

10 たまねぎ

(1) 引受実績

引受実績があったの北海道のみとなっており、引受戸数は1,566戸(対前年97.1%)、引受面積は11,602ha(対前年98.6%)、共済金額は23,382百万円(対前年95.4%)であり、面積引受率は79.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は97戸、同面積は577ha、共済金は160百万円となっている。

被害率は、戸数被害率が6.2%。金額被害率は0.7%で平均共済掛金率(共済掛金/共済金額)4.6%と比べると低い被害率となっており、主な被害は雨害湿潤害であった。

11 かぼちゃ

(1) 引受実績

引受戸数は1,638戸(対前年102.2%)、引受面積は3,819ha(対前年104.2%)、共済金額は2,744百万円(対前年110.4%)であり、面積引受率は48.9%となっている。

なお、かぼちゃについては、北海道の引受実績が大宗を占めており、引受戸数1,493戸、引受面積3,740ha、共済金額2,530百万円であり、面積引受率は51.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は366戸(北海道297戸)、同面積は761ha(北海道722ha)、共済金は133百万円(北海道115百万円)となっている。

被害率は、戸数被害率が22.3%(北海道19.9%)。金額被害率は4.9%(北海道4.6%)で平均共済掛金率(共済掛金/共済金額)7.5%と比べると低い被害率となっており、主な被害は干害、雨害湿潤害などであった。

12 ホップ

(1) 引受実績

引受戸数は166戸(対前年86.5%)、引受面積は117ha(対前年90.0%)、共済金額は370百万円(対前年89.2%)であり、面積引受率は97.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は13戸、同面積は7ha、共済金は8百万円となっている。

被害率は、戸数被害率が7.8%。金額被害率は2.3%であり、平均共済掛金率(共済掛金/共済金額)3.3%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、秋田県(4.2%)、山形県(3.4%)であり、主な被害は土壌湿潤害、病害などであった。

13 蚕繭

(1) 引受実績

引受戸数は202戸（対前年91.0%）、引受箱数は2,472箱（対前年95.3%）、共済金額は149百万円（対前年101.2%）であり、引受率（箱数ベース）は13.4%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は22戸、同箱数は105箱、共済金は1百万円となっている。

被害率は、戸数被害率が10.5%。金額被害率は0.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.3%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、埼玉県（3.8%）、長野県（2.3%）、福島県（0.9%）、宮城県（0.9%）、岩手県（0.7%）であり、主な被害は病害などであった。